



2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
コード番号 2573 URL <https://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

上場取引所 東札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒寄 正太

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長

(氏名) 神埜 亨

TEL 011-888-2051

四半期報告書提出予定日 2024年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	12,437	2.5	160		182		174	
2023年12月期第1四半期	12,138	9.8	230		233		176	

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 173百万円 (%) 2023年12月期第1四半期 272百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	12.86	
2023年12月期第1四半期	12.96	

当社は、2023年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2024年12月期第1四半期	51,422		40,822		79.4
2023年12月期	51,073		40,853		80.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 40,822百万円 2023年12月期 40,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期		30.00		15.00	
2024年12月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2023年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。このため、2023年12月期の1株当たり配当金につきましては、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載し、年間合計は「 」としております。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,600	2.2	2,000	15.9	2,000	15.8	1,300	1.0	95.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	13,607,996 株	2023年12月期	13,607,996 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	624 株	2023年12月期	584 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	13,607,391 株	2023年12月期1Q	13,607,548 株

(注)当社は、2023年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)におけるわが国を取り巻く経済状況は、観光業や飲食業の復活、外国人観光客の増加などにより消費活動は活発化し、物価上昇の影響を受けつつも個人消費は緩やかな増加を続けており、景気は持ち直しの動きを見せています。その一方で、日銀によるマイナス金利政策の解除が、限定的ではあるものの経済や企業経営などに影響を与えることも見込まれます。

北海道経済においても、観光業の復活によるインバウンド需要の回復や個人消費の緩やかな改善などにより、景気は持ち直し基調で推移しています。

このような状況の中で、飲料ビジネスの主な営業活動として、スーパーマーケット等の量販店においては、定番シェア拡大を目的に利益性の高い商品の品ぞろえに注力いたしました。自動販売機ビジネスにおいては、札幌圏の再開発事業を好機に自動販売機の新たな設置場所の拡大に努めております。

新商品としては、北海道限定の人気商品「ジョージア ミルクコーヒー」から、2023年発売のバナナに続く第二弾フレーバー商品として「ジョージア メロンミルクコーヒー」を発売いたしました。また、コンビニエンスストア限定で「コスタ デイ&リフレッシュカフェ(ブラック/リトルスイートラテ)」を発売いたしました。

グループビジネスについては、新規の殺菌乳のタンク輸送を開始するなど、物流業務、バックオフィス業務、メンテナンス業務、オペレーション事業を集中的に事業の拡大をはかっています。

その他、設備投資として本年4月にリニューアル発売される「綾鷹650ml新ボトル」対応のアセプティックペットボトルラインの改修工事を行い、生産効率の向上とGHGの排出量削減に努めました。また、ペットボトル資源循環の促進を目的に、岩見沢市と資源循環連携協定を締結いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は自動販売機やコンビニエンスストア、Web販売等の好調や昨年来の価格改定が奏功し12,437百万円(前年同期比2.5%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は、原材料資材・エネルギー価格の高騰は続いているものの、自動販売機を中心とした道内販売の増収に加え、継続した収益改善の取り組みにより160百万円(前年同期は230百万円の営業損失)、経常利益は182百万円(前年同期は233百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は174百万円(前年同期は176百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産については、総資産は、建設仮勘定の増加などにより、前連結会計年度末に比べ348百万円増加し、51,422百万円となりました。

負債は、買掛金や未払金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ379百万円増加し、10,600百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ31百万円減少し、40,822百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月9日に公表いたしました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,376	9,066
受取手形及び売掛金	6,156	5,793
電子記録債権	2	1
商品及び製品	5,139	4,928
原材料及び貯蔵品	548	686
その他	2,412	3,090
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	23,635	23,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,798	6,684
機械装置及び運搬具（純額）	4,686	4,797
販売機器（純額）	3,597	3,657
土地	6,188	6,107
建設仮勘定	408	743
その他（純額）	1,176	1,166
有形固定資産合計	22,855	23,156
無形固定資産		
ソフトウェア	1,223	1,208
その他	8	8
無形固定資産合計	1,231	1,217
投資その他の資産		
投資有価証券	759	780
繰延税金資産	15	47
退職給付に係る資産	2,363	2,435
その他	236	240
貸倒引当金	△25	△23
投資その他の資産合計	3,350	3,481
固定資産合計	27,437	27,855
資産合計	51,073	51,422

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,711	3,320
リース債務	290	291
未払金	1,909	2,367
未払法人税等	632	138
賞与引当金	-	272
設備関係未払金	315	415
その他	3,043	2,502
流動負債合計	8,901	9,307
固定負債		
リース債務	783	782
繰延税金負債	354	329
資産除去債務	86	86
その他	93	93
固定負債合計	1,318	1,292
負債合計	10,220	10,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	4,924	4,924
利益剰余金	32,761	32,732
自己株式	△1	△1
株主資本合計	40,619	40,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	18
退職給付に係る調整累計額	222	213
その他の包括利益累計額合計	233	231
純資産合計	40,853	40,822
負債純資産合計	51,073	51,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	12,138	12,437
売上原価	8,663	8,531
売上総利益	3,475	3,906
販売費及び一般管理費	3,705	3,745
営業利益又は営業損失(△)	△230	160
営業外収益		
受取賃貸料	9	10
助成金収入	3	15
その他	16	15
営業外収益合計	29	41
営業外費用		
固定資産除売却損	9	10
寄付金	14	1
その他	7	7
営業外費用合計	31	20
経常利益又は経常損失(△)	△233	182
特別利益		
固定資産売却益	-	77
特別利益合計	-	77
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
リース解約損	-	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△234	257
法人税、住民税及び事業税	31	139
法人税等調整額	△89	△56
法人税等合計	△58	83
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△176	174
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△176	174

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△176	174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△102	7
退職給付に係る調整額	6	△9
その他の包括利益合計	△96	△1
四半期包括利益	△272	173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△272	173

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。